2030年輸出5兆円目標の実現に向けた「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」の実施のうち 輸出物流構築緊急対策事業

【令和3年度補正予算額 500百万円】

<対策のポイント>

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による旅客便の減便、コンテナ不足などの**国際的な物流環境の変化に伴う課題への対応が急務**となっているところ、農林水産物・食品の輸出拡大を図るため、**大ロット・混載促進に向けた経済的かつ安定的な輸出物流ネットワークの構築を支援**します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大(2兆円[2025年まで]、5兆円[2030年まで])

く事業の内容>

1. 輸出物流ネットワーク構築に向けた環境調査

大口ット化・混載促進に向け、**産地・物流拠点を単位**とした、**輸出品目・物量、輸出インフラ**(空港、港湾、物流施設等)、**輸送ルート・輸送手段**等の**環境調査**及びネットワーク形成に向けた関係者の合意形成等を推進します。

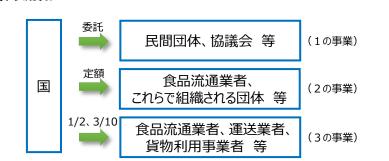
2. 輸出物流構築に向けたモデル実証

地方の港湾・空港を活用した最適な物流ルートの確立、大ロット化・混載促進 のための拠点確立等に向けたモデル実証を支援します。

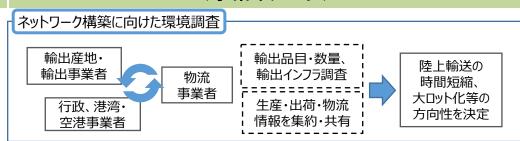
3. 輸出物流構築に向けた設備・機器導入

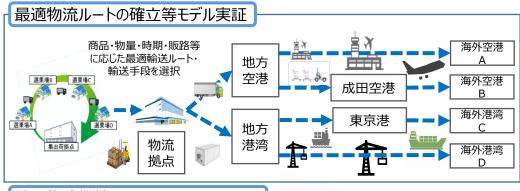
輸出物流の構築に向け、安定的かつ低コストなコールドチェーンを実現するため の冷蔵設備やリーファーコンテナ、デジタル化や業務の自動化・省力化に必要な 設備・機器のリースによる導入を支援します。

<事業の流れ>



く事業イメージン







[お問い合わせ先] 大臣官房新事業・食品産業部食品流通課(03-3502-8237)